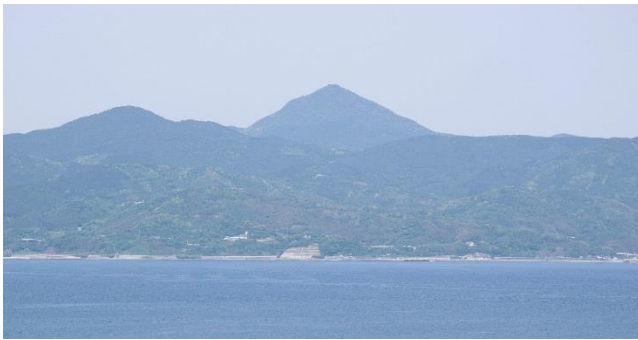


# うきだけ 浮嶽神社の古仏群

所在地/糸島市  
指定/有形文化財



浮嶽（唐津より望む）

浮嶽は、佐賀県との境の、糸島市二丈にそびえる霊山（※1）です。標高は805.2m。脊振山地の西の端に位置し、海を見下ろすように構えています。この山の中腹の集落の中に、浮嶽神社があります。

浮嶽は、山岳信仰（※2）と、航海の目印として海上交通安全にかかる信仰の聖地であり、いま神社だけで信仰を継承しています。かつて山内には、久安寺（「きわじ」とも読む）という寺院も存在していたのですが、この寺は戦国時代（今から約450年前）に滅んだとされています。浮嶽神社には、久安寺に伝わったという、たくさんの古い仏像が受け継がれ、守り伝えられています。



左：如来形立像、右：地藏菩薩立像

如来形立像、如来形坐像、地藏菩薩立像などは、厳しい顔つきや、もりもりと盛り上がった体つき、深く力強い衣のしわの表現、一本の櫃の木から彫り出している構造などは、平安時代前期（今から約1200年前）に造られた像の

特徴です。他にも、円い顔つき優しい体つき、浅くて穏やかな衣のしわなど、平安時代後期（今から約800年前）の像の特徴をもつ如来形坐像や、近い時期に別の仏師が造った十二神将立像もあります。これらの古仏（※3）は、浮嶽の仏教信仰の歴史の生き証人です。そして福岡県内を代表する古仏群の一つです。

※1 霊山、※2 山岳信仰：「求菩提山」のページに説明があります。

※3 古仏：古い仏像。

## 【もっとくわしく調べたい】

○九州歴史資料館 小郡市三沢 5208-3 Tel 0942-75-9501

## 【浮嶽神社に行ってみよう】

○JR 筑肥線福吉駅から徒歩 40 分

○二丈浜玉道路吉井インターから車で 5 分